



平成 21 年度認定			
 	氏名	岡本 浩三 (おかもと ひろみ)	昭和 12 年生
	住所	長野県下伊那郡泰阜村	
	分野	源助かぶ菜	
	技術の内容と活動状況	<ul style="list-style-type: none"> 源助かぶは、明治時代に愛知県から伝わってきた伝統野菜であるが、野沢菜に比べて柔らかく、甘味があり好まれている。この原種は、泰阜村にしか残っていないと見られ、氏は、この純系を守っており、全国で唯一の採取農家である。 代々、氏の親族内で原種を保存し、10 年前に世代交代で採取農家となった。さらに、泰阜村商工会と協力して、昔ながらの製法による漬け物加工を商品化するなど加工にも積極的に取り組んでいる。 泰阜村の特産品として、ゆうぱっく等でも販売している。 現在は栽培面積の拡大に努めている。 	
	相談・指導に応じられる分野	<ul style="list-style-type: none"> 源助かぶ菜の種の採取と源助かぶ菜の作付等 	
	国・都道府県・中央団体等の受賞歴		
	主な役職		
	最近の主な活動	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度より源助大根も作付予定 改良普及センターと打ち合わせし、協力を依頼して取り組む 	
HP			